

調査研究助成

我国及び海外の若手研究者によるアジア・オセアニア諸国、地域

2009 年度

研究助成 [11 件]

- (1)ラオス北西部における青銅器文化研究
-銅鼓関連遺跡を中心に-
(川島 秀義)
- (2)チベットにおける文化大革命後の寺院復興
-口寺を例として-
(井内 真帆)
- (3)中国吉林省におけるトウモロコシ産業の発展に関する研究
農業政策の転換と経済主体の行動変化
(張 馨元)
- (4)事実としての精霊 ビルマにおける
ナツ信仰をめぐる人とモノの実践から
(山本 文子)
- (5)民俗芸能における非言語的コミュニケーションについての実践的研究
韓国の「農楽」の習得過程を事例として
(田中 理恵子)
- (6)18 世紀後半-19 世紀前半のインド西部の植民地化による社会経済変化
-マハーラーシュトラ州プネー県インダプール郡を事例-
(小川 道大)
- (7)海域世界におけるモーケンの社会空間の変容
-離散移住・商品化・ネットワーク性の検討-
(鈴木 佑記)
- (8)経済成長期中国における伝統的宗教組織の活性化の社会経済的基盤の解明
-中国四川省のボン教寺院を事例に-
(小西 賢吾)
- (9)現代タイにおける福祉をめぐる市民運動の展開とその社会的影響
-僧侶の実践の変容を中心に-
(岡部 真由美)
- (10)ラオスの高等教育における健康および環境に配慮した包括的な教育カリキュラム
(エコヘルス教育カリキュラム)の開発と実践
(友川 幸)
- (11)中国の新型農村医療保険制度での保険給付システムと
受診行動の関係の実証分析
(川副 延生)